

科目名	教育のユニバーサルデザイン特論	担当教員	阿部 利彦
科目属性	専門科目 C	単位数	2 単位 (面接 0.5 単位)
<p>【授業の目的・ねらい】</p> <p>【授業概要】 教育のユニバーサルデザインとは子どもたちにとって分かりやすく、学びやすく配慮された教育のデザインである。そして、さまざまな学びや行動につまずきを持つ子が、通常学級の日常において学習や活動に興味を持ち、新たに視野を広げられるような工夫である。通常学級にいるさまざまな困難や支援ニーズを持つ子どもをも支える授業づくり、学級づくりの概念について検討するとともに、ユニバーサルデザインに関わる教育の動向に関して考察する。</p> <p>【授業の到達目標】 この授業の具体的な到達目標は、以下の3つである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教育のユニバーサルデザイン化について理解する 2 授業づくりにおける視覚化、焦点化、共有化について理解する 3 個別支援とユニバーサルデザイン化の必要性について理解する 			
<p>【授業計画】 全 15 回の授業計画は以下のとおりである。</p> <p>第 1 回 ユニバーサルデザインとは何か</p> <p>第 2 回 障害者基本法からみたユニバーサルデザイン</p> <p>第 3 回 「合理的配慮、基礎的環境整備」とユニバーサルデザイン</p> <p>第 4 回 インクルーシブ教育からみたユニバーサルデザイン</p> <p>第 5 回 学びのユニバーサルデザイン (UDL)</p> <p>第 6 回 マルチ知能と授業のユニバーサルデザイン</p> <p>第 7 回 神経心理学と授業のユニバーサルデザイン</p> <p>第 8 回 学習者に対する「教えにくさ」の背景を学ぶ</p> <p>第 9 回 教育のユニバーサルデザインとは</p> <p>第 10 回 授業のユニバーサルデザイン～視覚化、焦点化、共有化について</p> <p>第 11 回 授業のユニバーサルデザイン～5つのテクニック</p> <p>第 12 回 教室環境のユニバーサルデザインとは</p> <p>第 13 回 人的環境のユニバーサルデザインとは</p> <p>第 14 回 授業科目で育てるソーシャルスキル</p> <p>第 15 回 共感を高める学級づくりとは何か</p> <p>科目修得試験</p>			
<p>【評価方法】 評価については、スクーリング評価 (25%)、レポート評価 (25%)、科目修得試験 (50%) を総合しての評価となる。</p>			
<p>【教科書】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 阿部利彦. (2017). 通常学級のユニバーサルデザイン・スタートダッシュ Q&A55, 東洋館出版. ISBN:978-4-491-03419-5 2 阿部利彦. (2015). 通常学級のユニバーサルデザイン・プラン zero2, 東洋館出版. ISBN:978-4-491-03157-6 			
<p>【参考図書】 柘植雅義. (2014). ユニバーサルデザインの視点を活かした指導と学級づくり, 金子書房. ISBN:4760895418</p>			